

空と海のあいだ



あなたという幸せ、あなたのいる幸せ。



母とふたり暮らしの漣子（ナミコ）は、家業の定食屋を手伝いながら、介護福祉科に通う専門学校生。友人達とは違い、自分のやりたい事に確信が持てずにいるが、それでも明るく日々の生活を過ごす 19 才の女の子。

幼馴染の千穂子は、子供のような精神年齢を持つ軽度の知的障がい者。漣子と千穂子はまるで姉妹のように育ち、漣子は常に千穂子を気にかけている。

そんな二人の前に現れる、東京からやって来た真司。カメラマンとしての夢に行き詰まりを感じていた真司は、千穂子に向ける漣子の笑顔に惹かれていく。そんな真司に次第に心を開いていく漣子。

いよいよ学校の授業だけでなく、実際の施設での介護実習が始まる。現実の介護の現場を目の当たりにして、その厳しさに驚く漣子。自分の進む道に確信が持てぬまま、とまどいながらも激務を何とかこなしていく。



19 歳

それは大人になる瞬間（とき）

宮崎からすてきな映画が誕生します。

主人公は専門学校に通う 19 歳の女の子。

高校を卒業するとき一つの選択はしてみたものの、本当にこれで良いかと悩む彼女に、友達のことや学校のことなど問題が次々と！そしてお母さんのことまで！！

身近な問題に悩み、失敗し、傷つきながらも、それでも一歩踏み出そうとする瞬間—  
女の子は大人になっていく

そばにいる人の温もりを感じる映画

今を”生きる = 悩む”全ての人へ贈ります

専門学校生 × 介護 = 青春介護ムービー



只々忙しい日々流されていく漣子は、ストリッパーとして戦後の食糧難を生き抜き、5 人の子供を育て上げた老婦人と知り合う。「生きるという事」を、漣子に優しく語りかける老婦人。そして、突然母から告げられる妊娠と再婚話。漣子は自分を見失い、むき出しの思いを千穂子に初めてぶつけてしまう。

周囲の人達に支えられながらも、人生の節目で起こる様々な出来事に向き合い、自分が目指すことに次第に価値を見出していく漣子。

自分に足りない物よりも、自分が持っている物。それに向き合った時に、小さな奇跡が産声を上げる。



## Cast

## 漣子 / Namiko



## 春花 (Haruka)

1995年3月24日生まれ。愛知県出身。グラビアジャパン 2010 グランプリ受賞。2011年『ヘブンズ・フラワー The Legend of ARCANIA』でドラマ初出演、それ以降映画、CMと活躍の場を広げている。近年では大河ドラマ「八重の桜」やドラマ 10「全力離婚相談」、戦後 70 年ドラマスペシャル「妻と飛んだ特攻兵」等に出演。映画では「生贄のジレンマ (上)」 MARCHING -明日へ-、「脳漿炸裂ガール」で主演を務めた。さらに「ホットロード」、「暗殺教室」、「暗殺教室～卒業編～」、「バニラボーイ トゥモロー・イズ・アナザー・デイ」等に出演。今回南監督と一緒に仕事した「あさひるばん」での演技が認められ、主役に抜擢。

## 真司 / Shinji



## 小関裕太 (Yuta Koseki)

1995年06月08日生まれ。東京都出身。NHK「天才てれびくん MAX」のテレビ戦士として活躍するなど、子役として俳優活動をスタートさせる。その後、舞台「ミュージカル・テニスの王子様」(11～12年)や「FROGS」(13年)、「DNA-SHARAKU」、ミュージカル「わたしは真悟」(2016)に出演。着実にキャリアを伸ばしている。「ピターブラッド」(フジテレビ系 14 年)、「ごめんね青春！」(TBS 系 14 年)、「ホテルコンシェルジュ」(TBS 15 年)、近映画「Drawing Days」(15 年)、「ドロメ」(2016)に出演。2017年11月25日映画「覆面系ノイズ」、2018年2月映画「曇天に笑う」と公開作品も控えている。現在「エスプリーク エクラ」(コーセー) CM に出演中。

## ヒロカ / Hiroka



## 比嘉梨乃 (Rino Higa)

1992年5月11日生まれ。沖縄県出身。高校3年生でウィルコム沖縄のイメージガールになる。カワイイ女子高生が変顔をするという衝撃的な内容のCMで一躍沖縄で一番人気のある女の子になり、卒業後に上京し女優として活躍。映画「ヒロイン失格」「ぼんとリンちゃん」「TOKYO CITY GIRL」「女ヒエラルキー底辺少女」「ドロメ」「1週間フレンズ」ドラマ「尚巴志」(RBC)などに出演。その演技力は評価が高く、昨年は「沖縄吉本新喜劇ツアー」でもヒロインとして出演。活躍の場を広げている。

## 千穂子 / Chihoko



## 中井知鶴 (Chidu Nakai)

1999年1月18日生まれ。東京都出身。脚本執筆中、監督の頭の中には別のキャスト候補がいたのだが、千穂子役のオーディションに来た知鶴をみて即決。その期待に応えるべく、キャストの中で一番最初に宮崎入りをし、養護施設に泊まり込み演技の勉強をする。その演技は、関係者をしてリアルだと言わしめている。現在は、残念ながら受験のため芸能活動をやめている。

## 堀江陽子 / Yoko Horie



## さとう玉緒 (Tamao Sato)

千葉県出身。1995年、テレビ朝日系のスーパー戦隊シリーズ『超力戦隊オーレンジャー』に丸尾桃(オーピンク)役でレギュラー出演。1996年、『出動! ミニスカポリス』の初代ポリスとして活躍。1997年には第35回ゴールデン・アロー賞の放送新人賞を受賞。年齢を重ねても変わらないキャラクターとして現在も活躍中!!  
近年は、映画「蠢動 - しゅんどう -」、「白鳥麗子でございます! THE MOVIE」。最新作は舞台「愛愛愛の愛」(演出 瀬戸涼平)。

## ナンシー桜 / Nancy Sakura



## 山本陽子 (Yoko Yamamoto)

東京都出身。日活ニューフェイスとして芸能界入り、テレビドラマに進出してから日本の清純な役から悪女までカバーし、女優としての地位を確立。初舞台は1971年『放浪記』の悠起役で初舞台を踏み、その後1980年『花埋み』で舞台初主演して以来、舞台女優として恵まれた作品に数々出演し精力的な活躍をしており、その演技も高く評価されている。1994年「おはん」の演技で第19回菊田一夫演劇賞を受賞。上演回数は400回以上を記録している。2006年には舞台『いろどり橋』の演技にて名古屋演劇ペンクラブ賞を受賞。2008年、2009年の『放浪記』では、今度は日夏京子役で上演回数2000回記念舞台に出演している。

# Production Note

現代の子供達を取り巻く環境には、2つの問題があります。

それは

子どもの貧困と小子高齢化

東京一極集中と地方創生

そんな中、自分の将来に対する不安を抱く主人公が、専門学校を選択し、そこで学ぶ介護を通し、人や自分と向き合うことで成長する、映画「空と海のあいだ」が完成しました。

19歳の主人公が語る世界観は小さいかも知れませんが、だからこそ、2つの問題にも若者の目線で触れ、エンターテインメント以外の意義も込めることが出来るのです。

## 人生の選択

主人公は、高校卒業時に「大学進学ではなく、職業を意識した専門学校」を選択します。

地元で働きたい

親に迷惑をかけたくない

福祉に興味がある

しかし最大の理由は 選択の時期が来たから

このことに対して、誰も自分の人生に対して不真面目だと責めることはできません。18~19歳で人生を決める選択などできないからです。

主人公は専門学校で学びながら、ある一つの選択をすることがその先の選択肢を限定してしまうのではなく、さらに選択肢が広がっていくことに気づきます。恐れずにこれからも選択していこうとする前向きな映画です。

## 介護

本作品は介護と正面から向き合っています。

自分に出来るのかとの不安

実際に出来ないことへの焦燥感

自分が犠牲になることへの不満

死と向いあった時の喪失感

介護は決して綺麗ごとではありません。しかし希望がない訳ではありません。

主人公は自分を取り巻くいろんな人と向き合い、そして自分を見つめ直すことで、介護に対する想いを新たにしていきます。優しい人もいます。ちょっと苦手な人もいます。それでも介護を通して人と会話を始め、人間関係を築いていき、さらにその人のことを好きになろうとします。つまり重要なのは、人と人との繋がりにあるのです。

## 宮崎県産

地方発を謳う映画は数多くあります。

宮崎の美しい風景

宮崎の美味しそうな食

でも本当に映画は、地方創生に役立っているのだろうか私たちは考えました。

そこでもう一步踏み込んだ映画の作り方を実践しました。

宮崎に映画の製作会社を作り

製作資金を集め

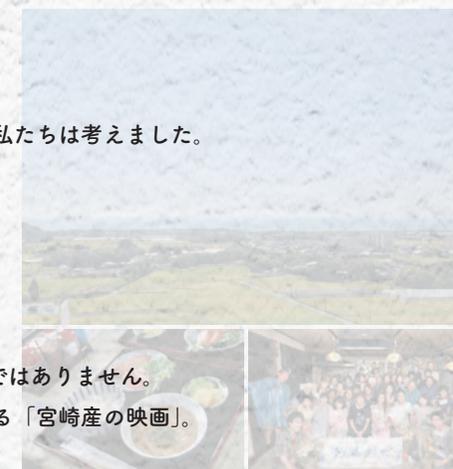
宮崎にて撮影

完成した映画の配給

宮崎で撮影が行われたとか、宮崎が舞台というだけの映画ではありません。

映画「空と海のあいだ」は、地元の企業が作った、いわゆる「宮崎産の映画」。

全く新しい地方発の映画の形です。



## 本作品とは・・・?

が  
宮崎で映画を創ります！

従来は・・・



本作品は・・・



## 監督 南柱根



京都市北区生まれ。早稲田大学第一文学部文芸専修卒業。フリーの助監督として、主に神山征二郎、降旗康男、蔵原惟繕、大林宣彦らに師事。特に大林作品では「なごり雪」、「22才の別れ Lycoris 葉見ず花見ず物語」、「転校生 さよならあなた」で共同脚本も手がける。映画「あさひるばん」で宮崎を初めて訪れ、宮崎県の方々や風景に惚れ込み、本作品の脚本を書き始める。  
今回の作品が、初監督となる

## 撮影 谷川創平



埼玉県生まれ。日大芸術学部映画学科に入学し撮影の基礎を学ぶ。1991年五社英雄監督作品『陽炎』の撮影に参加。これ以降、撮影部として様々な作品に関わり映画業界にのめり込む。40歳の時に「新進芸術家海外研修制度」に応募し、一年間のロンドン留学を経験。「ヒミズ」(2011)、「魔女の宅急便」(2014)、「新宿スワンII」(2017)、「愛のむきだし 最長版 ザ・テレビショー」(2017)

## 音楽 山下康介



静岡県生まれ。1996年、東京音楽大学作曲専攻卒業後、映画作家の大林宣彦に見出され、以降の同監督作品の、ほぼ全ての音楽を手がけるようになる。テレビドラマ・アニメ音楽の他、特撮作品、ゲーム、舞台音楽とより活躍の場を広げている。コンサート用オーケストラ編曲も多数。現在、東京音楽大学客員教授、洗足学園音楽大学客員教授を務める。

代表作に、『野のななのか』(2014年)、『あさひるばん』(2013年)、『この空の花～長岡花火物語』(2012年)、『花より男子F』(2008年)、NHK連続テレビ小説「瞳」(2008年)など。





春花 中井知鶴 小関裕太 比嘉梨乃  
さとう珠緒 山本陽子

主題歌 沢井美空「青色写真」 S・P・M / Sony Music Labels

脚本・監督 南柱根  
エグゼクティブプロデューサー：川越宏樹  
プロデューサー：浜本正機 上原英和 豊山有紀 アソシエイトプロデューサー：長戸淳哉  
撮影：谷川創平 音楽：山下康平 照明：西表燈光  
録音：室園剛 整音：小林喬 音響効果：堀内みゆき 編集：稲川実希  
美術：藤田徹 衣装：川崎健二 ヘアメイク：天野良美  
助監督：山内健嗣 製作担当：小野山哲史  
製作・配給 空と海のあいだ合同会社

学校法人穴吹学園 学校法人有坂中央学園 学校法人浦山学園  
学校法人河原学園 学校法人郷学舎 学校法人栗原学園  
学校法人KBC学園 学校法人シモゾノ学園 学園学校法人龍澤学園  
学校法人宮崎総合学院 学校法人龍馬学園 専門学校 YIC グループ  
株式会社東産業 株式会社九南 医療法人 慶明会  
株式会社坂下組 株式会社テツカ 米良電機産業株式会社  
株式会社エスプリ 上原英和 浜本正機

協賛：長友ビニールハウス 宮崎県農協果汁株式会社  
後援：宮崎県 一般社団法人茶道裏千家淡交会総本部  
社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会 特定非営利活動法人 日本動物福祉職能協会

2014 / 日本映画 / 96分 / カラー / 1:1.85 / 5.1ch 公式 HP: <http://soramiaida.com>

© 空と海のあいだ合同会社

# 空と海のあいだ



空と海のあいだ

# 空と海のあいだ

© 空と海のあいだ合同会社

<http://soraumiaida.com/>